

茨城新聞

11月24日 火曜日

茨城新聞社
〒310-8686
水戸市笠原町978-25
電話(029)239-3001(代)
http://ibarakinews.jp
編集局
電話(029)239-3020
FAX(029)301-0362
購読申し込みは
☎0120-029-218
(平日午前9時～午後5時)

電子号外

速報ニュース強力配信
モバイル版茨城新聞
ガラケー&スマホ対応
ドコモ・au・ソフトバンク



月額(通信料別途) 300円+税

木内幸男さん死去

取手二、常総学院高元監督 甲子園3度制覇

2011年まで常総学院(敗)。選手の個性を生かす高の監督を務め、取手二高時代を含めて春夏通じて甲子園3度の優勝経験を持つ木内幸男(きうち・ゆきお)さんが24日、肺がんのため取手市内の病院で死去した。89歳。指揮官として甲子園に春7回、夏15回出場し、歴代7位の通算40勝(19

博、桑田真澄擁するPL学園高を下して呉勢初の甲子園制覇。同年秋に常総学院

高に移り、87年夏と94年春に準優勝。2001年春に呉勢初の選抜制覇を果たした。03年夏には決勝で東北高のダルビッシュ有を攻略し、優勝に輝いた。その後、病気療養を理由に一線を退いたが、07年に監督復帰。11年に勇退した。

主な教え子に、プロ野球元西武の松沼博久、雅之兄弟、元近鉄の吉田剛、元横浜(現常総学院高監督)の島田直也、元巨人(現DeNA2軍監督)の仁志敏久、元日本ハム(現1軍野手総合コーチ)の金子誠らがいる。



笑顔でインタビューに答える木内幸男氏。2015年6月7日、土浦市川口の土浦市営球場



常総学院高監督として全国高校野球選手権優勝を果たし、ナインと握手する。2003年8月23日、甲子園



取手二高を率いて全国高校選手権大会で優勝を成し遂げ、宿舍で選手らとあらためて優勝を喜ぶ(前列右から2人目)。1984年8月21日